

## 2022 年度教育研究活動報告用紙（様式9）

氏名	谷崎 太	職名	准教授	学位	経営学修士
----	------	----	-----	----	-------

研究分野	研究内容のキーワード
会計学 管理会計論	統合的企業会計、財務報告の変革、 管理会計情報の公開可能性

研究課題
企業会計統合論 ～管理会計情報の公開可能性～

担当授業科目
初年次セミナー（1年前期） 経済学入門（1年後期） 子ども学基礎演習（1年前期・同後期） 子ども学特別演習（2年前期・同後期） メディアリテラシー（1年後期） キャリア開発（1年後期） 情報処理入門（2年前期） 保育メディア演習（2年後期 AB クラス） 保育メディア演習（2年後期 CD クラス） 実践キャリアプランニング（2年前期） 保育総合表現（2年後期）

授業を行う上で工夫した事項（※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項）
<p>授業科目名【初年次セミナー】 汎用的技能、スタディスキル、スチューデントスキルを身につけるために、グループワークを中心とした演習を次の順序で行った。全体に共通した課題に対する討論をしながらグループを形成する。その後、グループごとに別途提示された課題について資料を集めながらグループとしての発表資料を作成する。一連の活動を振り返り、個人としての振り返りレポートを作成する。これらによって、「聞く、調べる、読む、書く、考える、発表する、討論する、を鍛錬・強化する姿勢を養う」「グループワーク、チームビルディングを通して、自己および他者を理解する姿勢を養う」「課題解決のために、テーマを探求し、解決の方策を探る姿勢を養う」「自らの行動を省察し、成長へと繋げる姿勢を養う」ことを促した。</p> <p>授業科目名【保育メディア演習】 保育実践の記録化・可視化を行う上で有用な情報ツールを利用できるよう、文書ならびにプレゼンテーションの作成、利用についての技能向上を図った。現場で必要とされる資料作成の留意点等について考察する課題を提示し、課題の作成から提出までを、ブラウザ、Word、PowerPoint、電子メール等で完結させることでテーマの考察と PC 操作の習熟とを同時に促した。</p>

学会における活動		
所属学会等の名称	役職名等（任期）	加入時期

日本簿記学会 日本会計史学会 国際会計研究学会 日本企業経営学会 日本会計研究学会 日本生産管理学会 広島大学マネジメント学会 経営行動研究学会	監事 (2000年～現在に至る)  中四国支部幹事 (2001年～2003年)	1994年4月 1996年11月 1996年11月 1997年3月 1997年9月 1998年4月 2000年12月 2008年8月
---	---	---

2022年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書) なし				
(学術論文) なし				
(翻訳) なし				
(学会発表) なし				

外部資金 (科学研究費補助金等) 導入状況 (本学共同研究費を含む)			
(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者 ( ) 内は学外者	交付決定額 (単位:円)
なし			

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(2) 個人研究

研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考
なし			

社会における活動等

団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期 期間等
なし		

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

学生個人情報保護委員会（2021年4月～2022年3月） 情報システム管理運用委員（2020年4月～2022年3月） 大学短期大学部一般教育課程委員（2020年4月～2022年3月）
---